

ハニー

No.
13

鮎貝地区まちづくり協議会

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

平成28年4月25日



名前を呼ばれて、大きな返事で起立する一年生



温かく見守る在校生と保護者

ご入学おめでとうございませす

23名が鮎っ子の仲間入りです

鮎貝小学校の入学式が4月7日に行われ、昨年度より9名少ない23名が元気いっぱいに入學されました。

式では向田 聡校長が、“みんなと友達になるように頑張りました。そして元気にあいさつし、元気に運動しましょう。見て、聴いて、自分の頭でしっかり考えましょう。”と、一年生に頑張ってもらいたいことを分かりやすく述べられました。

子どもたちは、一人ひとり元気に返事をし、新しい学校生活に胸を弾ませていたようです。地区のみんなで子供たちを応援していきます。

子ども会育成会が新体制になります

(敬称略)

子ども会	育成会長	会員数	子ども会	育成会長	会員数
駅前	馬場 弘二	31	赤坂	原田 正洋	21
八幡	馬場 修	22	森合	横沢 良一	10
さくら	矢羽木 学	12	箕和田	齋藤 英樹	7
大町西	齋藤 和洋	16	柏原新田	佐藤 慎也	26
大町東	鈴木 友彦	13	神明町	佐藤 敏宏	6
内町	菅 秀春	16	高岡	熊坂 広	9
桐町	菅野さおり	18	深山	岩沢 学広	20
新町	宮澤 康久	6	合計		233

平成28年度の子ども会育成会の新体制が決まりましたのでお知らせ致します。
鮎貝地区の小中学生は233名。子どもたちの健やかな成長のためにも、地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願い致します。

退任のごあいさつ

前センター長 橋本為喜

先輩の方々が築いてきた町づくりの組織が多くありますが、ここ数年の人口減少や少子高齢化の流れの中で、活動が困難になっていっている現状にあります。



そういった流れの中、平成26年9月に新たな布石となる制度、コミュニケーションセンター化構想が町条例で制定され、平成27年4月1日より公民館からコミュニケーションセンターに移行し、社会教育法による公民館制度も合わせもつ、地域再生「地区住民が自主的計画に沿って地域づくり」する鮎貝地区まちづくり協議会が発足いたしました。まちづくり協議会がコミュニケーションセンターの経営主体となり、地域課題を取り上げ、防災、防犯、環境整備、保全、福祉、災害要支援活動等を吸収しながら、地域づくりの拠点にとすべき出発した1年間でありました。

私自身も学ぶべきものが数多くあり、また地域の方々のご協力に感謝申し上げます。退任のあいさつと致します。1年間ありがとうございました。

焚き火でピザを焼こう

ふるさと塾

ふるさと塾では「焚き火でピザを焼こう」を3月25日(金)開催しました。

飯豊少年自然の家から講師の先生に来ていただき、ご指導いただきました。生地を練る作業では大人でも大変な作業でしたが、最後まで諦めずふんわりとしたいい生地に仕上げ、材料を切る作業では高学年と低学年でうまく役割分担しながら作業を進めていました。

焚き火にピザを入れ焼きあげる際に、風の向きで煙が移動することや、時間を数える際に一秒間が意外と長いことを学習したようです。最後は熱々のピザをみんなでおいしくいただきました。



先生のお話を真剣に聞く児童たち

ガス、電気代の節約に...

エコロケットストーブ

鮎貝駅前の小林秀正さんが作ったエコロケットストーブは、これからの時期に山菜などを茹でるのにたいへん便利と評判ですのでご紹介します。

材料は、オイル缶を重ねてその中に煙突と断念材を入れるだけのシンプルなもの、約5千円程度で作れるそうです。木の枝や廃材などを煙突の入口で燃やすと、約500〜600℃の高温となり、調理が簡単にできるほか、持ち運びも簡単。

インターネットで検索すると、作り方や使用方法などが紹介されています。尚、小林さんが作ったものをお借りしてハーモニープラザに展示しておりますので、興味のある方はぜひご覧いただきぜひ作ってみてはいかがでしょうか。



小林さん作製の
エコロケットストーブ

紅花栽培を開始

まちづくり協議会・産業振興部会

まちづくり協議会の産業振興部会（樋口太一部会長）では、今年度より紅花栽培に取り組もうと、4月10日に播種作業を行いました。紅花栽培は町が「日本の紅をつくる町」として取り組んでおり、まちづくり協議会でその取り組みに参加してはどうかと議論がなされ、まずは産業振興部会で取り組んでみることにしました。

四季の郷駅正面十字路の鈴木金吾さん、菅原良一さんの土地をお借りし、まちづくり協議会役員と産業振興部会員19名で作業を行いました。今後は草むしりや間引き、支柱立て等の作業を経て、7月上旬には開花予定です。



役割を分担し手際よく作業を進める、役員と部会員のみなさん

環境保全、みんなで考えていきましょう

ボランティア活動でゴミ拾いを実施

皆さんも感じていることと存じますが、毎年春になると目に付くのが道路や水路の脇に落ちていく空き缶やペットボトルなどのゴミ…。ほとんどが車からの“ポイ捨て”のようで、モラルの欠如としか言いようがありません。そんな中で、きれいな環境を保全しようというボランティアで取り組んでいる団体があるのをご存じでしたか。

ハーモニープラザで分かっている限りですみませんが、赤十字奉仕団わかあゆ会と赤坂松の実会、赤坂婦人会の3団体は、毎年4月初めの土日を利用し、会員らの町内のゴミ拾いをしていただいています。

町の衛生組合連合会では、これらの取り組みを推進するため、ゴミ回収袋を提供したり、年間3回以上実施された団体に5千円の補助金を出しています。

それらを活用し、各町内や組単位での取り組みが求められているのではないのでしょうか。詳しいことはハーモニープラザにお電話ください。



こんなにたくさんのゴミが落ちてることに驚きです(日赤わかあゆ会の活動にて)

カラーコピーができるようになりました

ハーモニープラザにあるコピー機がカラーコピーもできる新しい機種になりました。大変美しく、そして早い仕上がりで、ぜひご利用ください。

◆利用時間◆
月々金 午前8時30分～午後5時15分まで

◆利用料金◆
・カラーコピー機(B5×A3)
カラー：1枚50円
白黒：1枚105円

・印刷機
白黒のみ：1枚5円
(10枚以上)

※両面の場合は、1枚の料金の倍額になります。

★お知らせ★

平成28年度も鍵管理人は土屋一好さん(柏原、柏屋商店)、土曜管理人は矢羽木信作さん(桜館)に引き続き務めていただきますので、よろしくお願いいたします。



平成二十八年年度が始まりました。四月七日には入学式を行い、二十三名の元気な一年生が仲間入りしました。今年度も全校生一六九名と教職員十七名が力を合わせ、『チーム鮎貝小』で頑張ります。地域の皆様の登下校時のお見守りや貴重な体験から学ぶ様々な教育活動へのご協力をどうかよろしくお願いいたします。

よろしくお願ひします

(新任者紹介)

- ◇ 舩山 泉 教頭 … 蚕桑小学校より
- ◇ 齋藤映美子 教諭 … 東根小学校より
- ◇ 黒澤日奈子 教諭 … 東根小学校より
- ◇ 樋口 竜也 教諭 … 飯豊少年自然の家より
- ◇ 沼澤 沙織 養護教諭 … 新採
- ◇ 芳賀みどり 学校生活支援員 … 新採
- ◇ 高木 典幸 業務技術員 … 新採

今までお世話になりました

(転出者紹介)

- ◇ 大場 隆 教頭 … 伊佐沢小学校へ
- ◇ 五十嵐ひとみ 養護教諭 … 退職
- ◇ 梅原 恵子 教諭 … 長井小学校へ
- ◇ 軽部 秀明 教諭 … 山形市立みはらしの丘小へ
- ◇ 鈴木麻理子 教諭 … 蚕桑小学校へ
- ◇ 大村奈保子 学校生活支援員 … 退職
- ◇ 高谷 剛司 業務技術員 … 白鷹中学校へ

再度のご案内です “雑紙回収袋” をぜひご活用ください

白鷹町衛生組合連合会ではこのたび、紙類の資源化を推進し、可燃ごみを減量化するため「雑がみ回収袋」を作成しました。可燃ごみで出されている紙類には、リサイクル可能なものが多く含まれており、これを資源回収に出した場合は、有価物として売却され、町の収入になりますので、ぜひ紙類については資源回収に出していただきますようお願いいたします。

回収袋は、ハーモニープラザに200枚準備しておりますが、受け取りに来られた方はまだ十数名しかおりません。ゴミをできるだけ減らすためにみんなで取り組みましょう。出かけたついでにお立ち寄りください。お待ちしております。問い合わせ：白鷹町衛生組合連合会事務局（町民課くらし環境係内）85-6131



あ と が き

今年には暖冬の影響からか、いろいろな花の開花が早く、お祭りの準備など慌ただしかったのではないのでしょうか。今年度新たな取り組みとして、紅花栽培を始めました。一番の目標は花を咲かせること。7月上旬に開花予定で、「山ざわ音楽祭」や「四季の郷七夕飾りまつり」等のイベントも同時期にあり、地区内外の方々の目を楽しませてくれればいいなあと思っています。（小林）

これからの主な行事予定

- 4/27(水) 防犯協会支部総会
- 28(木) 社会体育振興会理事会(総会)
- 5/10(火) 菜の花学級推進委員会
- 12(木) ふれあい交流推進委員会
- 12(木) 子ども会育成会連協総会
- 18(水) 社会体育振興会事務局会
- 22(日) 第23回グラウンドゴルフ大会